

国指定重要文化財（勝鬨橋）長寿命化検討委員会（第8回）議事要旨

【開催日時等】

- 開催日時:令和5年2月8日(水)13:30～15:00
- 場 所:東京都庁第一本庁舎 33階 N2 会議室
- 出席委員(別紙)

【議事内容】

1. 道路照明の改修について

- 側径間の道路照明（復元模型のディテールを確認）
 - ・当初設計図と形状が異なるアームと灯具の接続部や配線などについて詳細に検討する。
 - ・表面仕上げは建設当時の質感に近い粗い仕上げとする。
 - ・色彩は橋梁本体の色彩に合わせて歩道側をシルバー、車道側をグレー、とする。
- 中央径間の道路照明
 - ・跳開橋のため車両が橋の中央部を走行する際に橋桁が振動しやすい構造となっている。
このため、橋桁の振動の影響を受けやすいアーム構造の初代道路照明の復元は行わない。
 - ・アームを設けないシンプルな構造、橋梁全体に調和し、違和感のないものとする。

2. A1橋台（築地側）の耐震性能照査について

- ・A1橋台前面のテラス護岸形状が決定したことを受け、第6回委員会で審議したA2橋台と同様な検討を行い、必要な耐震性能を有していることを確認した。

3. 取付部の道路照明の取扱いについて

- ・現在の灯具、支柱の図面を記録として保存する。

以上